

離型剤

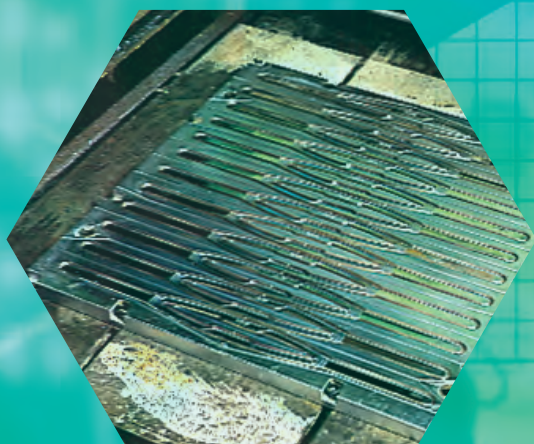
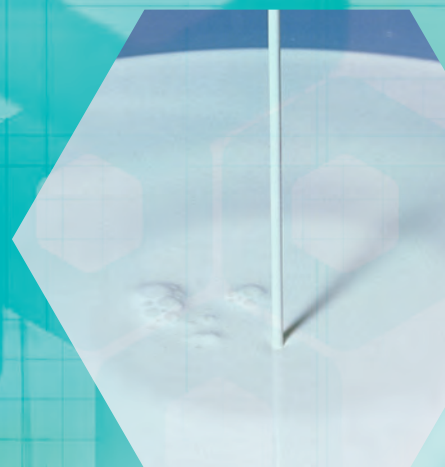
Emulsion type

Oil type

Solvent type

Bake-on type

Spray type



サブミクロンで 抜群の離型効果を発揮します。

シリコーン離型剤は、オイル型、エマルジョン型、水溶性型など、さまざまな製品があります。いずれの製品も耐熱性に優れ、化学的に不活性ですから、一般のワックス材料や無機質粉体材料のように、型や成形材料を汚したり、傷めたりしません。また、分解して悪臭や煙を発生することはありません。このため、幅広い用途に使用でき、製品の品質向上、作業能率の改善などに役立ちます。さらに離型の用途以外にも、つや出し、表面保護、潤滑などの目的に応用されています。信越シリコーンは、多彩な製品群で各工業分野のさまざまなニーズにお応えします。

ほとんどの 成形材料に 使用できます

ゴム、プラスチック、金属から食品まで、
さまざまな製品の離型用途に
使用できます。

型や成形品を 汚しません

ベースになるシリコーンは、
耐熱・耐寒性に優れているので、
幅広い温度範囲で良好な
離型効果を発揮します。
また、カスを生成することも少ないので、
成形品の仕上がりが良好です。

型や成形品を 侵しません

シリコーンは、化学的に不活性ですから、
金型や成形品を
腐食・膨潤・変形させたり
することがありません。

複雑な型にも 使用できます

シリコーンは、表面張力が小さいので
ぬれ性が良く、少量でも金型の
すみずみまで均一に塗布できます。
このため、複雑な成形品も
容易に離型できます。

用途に応じて 選択できます

使用目的に応じて豊富な品種を
取りそろえています。

CONTENTS

特長 ----- 2

製品特性

■ エマルジョン型離型剤 4

■ オイル型離型剤 ----- 6

■ 溶液型離型剤 ----- 7

■ 焼き付け型離型剤 ----- 7

■ スプレー型離型剤 ----- 8

使用方法 ----- 9

荷姿 ----- 10

取扱上の注意事項 ----- 11

シリコーン離型剤は、オイル型、エマルジョン型、水溶性型、焼き付け型、スプレー型などさまざまなタイプがあり、使用目的に応じて豊富な品種をとりそろえています。



スプレー型離型剤は食品工業用途以外の各用途に使用できます。

エマルジョン型離型剤

エマルジョン型離型剤は、シリコンオイルを各種乳化剤で乳化したシリコンエマルジョン(O/W型)^{※1}で、特に希釈安定性に優れています。水で希釈して使用できるため、作業性、経済性に優れ、また安全衛生上の制約もほとんどありません。ゴム、プラスチック成形時の離型や、つや出し、アイロンの滑剤など幅広い用途に使用できます。

※1 O/W型…オイルを水中に分散させたエマルジョン。

KM-9782、KM-9783

食品包装容器用

これらはいずれも食品包装容器用^{※2}の離型剤で、改正食品衛生法の食品用器具・食品包装のポジティブリストに収載^{※3}されています。それぞれ、ジメチルシリコンオイルを乳化した離型剤で、樹脂表面へのぬれ性に優れ、PET、PPなどに使用できます^{※4}。

KM-860A

食品包装容器用

KM-860Aは、改正食品衛生法の食品用器具・食品包装のポジティブリストに収載^{※3}されておりPS、PET、PPなどに使用できます。

KM-9739

KM-9739はメチルフェニルシリコンオイルを乳化した製品で、ペイントブル性、耐熱性に優れ、PET用に使用できます^{※4}。

KM-9784、KM-9792、KM-9793

食品包装容器用

これらはいずれも食品包装容器用^{※2}の離型剤で、改正食品衛生法の食品用器具・食品包装のポジティブリストに収載^{※3}されています。それぞれ、ジメチルシリコンオイルを乳化した離型剤で、PSを含め各種樹脂に使用できます。

※2 一般工業用としても使用できます。

※3 詳細は、営業担当へお尋ねください。

※4 PSに使用されますと、ストレスクラックを発生することがありますのでPS向けとしては、KM-9784、KM-9793、KM-9792を推奨しております。ご使用前に必ずテストを行ってください。

●一般特性

項目	製品名	KM-9782	KM-9783	KM-9739	KM-860A	KM-9784	KM-9792	KM-9793
外観		乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体
比重 25℃		1.00	1.00	1.02	1.00	1.00	1.00	1.00
不揮発分105℃×3h(%)		37	37	30	60	35	37	37
pH		5	5	4	8	5	5	5
イオン性		アニオン/ノニオン	アニオン/ノニオン	ノニオン	ノニオン	アニオン/ノニオン	アニオン/ノニオン	アニオン/ノニオン
基油の粘度 25℃(mm ² /s)		1,000	10,000	400	350	1,000	1,000	10,000

(規格値ではありません)

POLON-MF-33、KM-752T

これらはいずれもエマルジョン粒子が非常に小さいため、希釈安定性、機械的安定性、保存安定性に優れています。さらにKM-752Tは特にエマルジョンの希釈安定性、機械的安定性に優れ、主にタイヤ成形時の離型剤のベースとして使われています。

●一般特性

項目	製品名	POLON-MF-33	KM-752T
外観		乳白色液体	乳白色液体
比重 25°C		1.00	1.00
不揮発分105°C×3h(%)		30	34
pH		6	6
イオン性		アニオン/ノニオン	アニオン
基油の粘度 25°C(mm ² /s)		100万以上	10万

(規格値ではありません)

KM-722T

KM-722Tは少量の溶剤(キシレン)が含まれているため、特に金型へのぬれ性に優れ、また金型に付着したゴミや汚れを落とす働きがあります。なお、プラスチックの中には溶剤が付着すると表面が侵されるものがありますので、このような時はKM-740T、KM-742Tをご利用ください。

シルキャストU

シルキャストUは長鎖アルキル変性シリコンオイルを乳化した製品で、主にダイカストの離型に適しています。ペイントフル性に優れているので、ゴム、プラスチック、鋳物などの成形品に塗装やメッキ作業をすることができます。

KM-740T、KM-742T、KM-862T

KM-740T、KM-742Tはいずれもゴム、プラスチック成形時の離型や、つや出しに最適な一般用離型剤で希釈安定性、保存安定性に優れています。KM-742TはKM-740Tの低濃度タイプです。

KM-862Tはジメチルシリコンオイルを乳化した高濃度の離型剤で、特に分散性、希釈安定性に優れています。有効成分が60%と高いため希釈倍率が高く、経済的です。KM-860Aに比べ基油が高粘度です。

●一般特性

項目	製品名	KM-722T	KM-740T	KM-742T	KM-862T	シルキャストU
外観		乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体	乳白色液体
比重 25°C		0.96	0.99	1.00	1.00	0.97
不揮発分105°C×3h(%)		31	39	28	60	32
pH		7	6	6	4	7
イオン性		ノニオン	ノニオン	ノニオン	ノニオン	ノニオン
基油の粘度 25°C(mm ² /s)		1,000	350	350	10,000	800

(規格値ではありません)

オイル型離型剤

シリコンオイルは、耐熱性、ぬれ性に優れ、化学的に不活性な製品です。このため、ゴム、プラスチック、タイヤ成形時の離型や、つや出しに使われています。また、各種シリコン離型剤の基油としても用いられています。

※特性の詳細については、信越シリコンオイルのカタログをご参照ください。

KF-96、KF-965

KF-96は無色透明なジメチルシリコンオイルで、粘度別に多品種あります。離型剤に多く用いられるのは、100～100,000mm²/sの粘度です。KF-96は生理的に不活性で、熱酸化安定性、耐薬品性に優れているため、特殊な用途を除いてあらゆる成形材料に使用できます。

KF-965はジメチルシリコンオイルを特殊処理した製品です。KF-96に比べ熱劣化が少なく耐熱性にすぐれています。

KM-244F (水溶性)

KM-244Fは水溶性シリコン離型剤で、耐熱性、潤滑性に優れています。水やアルコールで希釈して使用できるため、作業環境上の問題もほとんどありません。また離型後は、水洗いにより容易に成形品表面の洗浄ができます。このため、塗装や接着などの後加工に悪影響を与えません。さらに、界面活性剤を含む離型剤に見られるゴム表面の白化・クラックの発生もほとんどありません。

KF-54

KF-54は、ジメチルシリコンオイルのメチル基の一部をフェニル基で置換したメチルフェニルシリコンオイルです。耐熱性・ペイントブル性にすぐれています。

KF-410、KF-412、KF-4701

KF-410はメチルスチリル変性、KF-412及びKF-4701は長鎖アルキル変性のシリコンオイルです。いずれも、離型後の成形品に印刷、塗装、ホットスタンピングが可能なペイントブル離型剤です。また、各製品には次の特長があります。

- KF-410 耐熱性が良い
- KF-412 一般用
- KF-4701 特にペイントブル性が良い

●一般特性

項目	製品名	KF-96	KF-965	KF-54	KM-244F	KF-410	KF-412	KF-4701
外観		無色透明液体	濃茶褐色液体	無色透明液体	淡黄色透明液体	淡黄色透明液体	淡黄色透明液体	淡黄色透明液体
比重 25℃		0.97	0.97	1.07	1.03	1.03	0.90	0.89
粘度 25℃ mm ² /s		100～100,000	100～1,000 100,000	400	1,600	900	500	800
不揮発分		98.5以上 150℃×24h(%)	98.5以上 150℃×24h(%)	99以上 150℃×3h(%)	—	98以上 150℃×3h(%)	97以上 150℃×3h(%)	95以上 150℃×3h(%)
有効成分		—	—	—	100	—	—	—

(規格値ではありません)

KS-61

KS-61はジメチルシリコンオイルに微粉末シリカを配合した製品で、耐熱性、持続性、潤滑性に優れています。特に離型性と潤滑性を必要とする用途に最適です。

●一般特性

項目	製品名	KS-61
外観		白色半透明ペースト状
稠度 JIS・混和		250
不揮発分150℃×24h(%)		99以上

(規格値ではありません)

溶液型離型剤

溶液型離型剤は、シリコーン樹脂をトルエン、石油系炭化水素などで希釈した製品で、特に金型へのぬれ性に優れています。また、溶剤に洗浄力がありますから、金型に付着しているゴミや汚れを落とす働きがあります。主に、水が使用できない場合や金型温度の低下を嫌う場合に適しています。

KS-702

KS-702は高粘度のジメチルシリコーンオイルを石油系溶剤に希釈した製品で、特に持続性に優れています。ゴム、プラスチック、鋳物成形時の離型や潤滑に最適です。

KS-707、KS-7202

KS-707は特殊シリコーン樹脂をトルエンで50%希釈した製品で、KS-7202はKS-707の脱トルエンタイプです。特に接着性のあるエポキシ、フェノール、ウレタンなど熱硬化性樹脂の離型に最適です。

●一般特性

項目	製品名	KS-702	KS-707	KS-7202
外観		無色～淡黄色透明液体	無色透明液体	無色透明液体
比重 25℃		0.82	0.99	0.82
不揮発分105℃×3h(%)		5	50	30
溶剤		石油系炭化水素+キシレン	トルエン	イソパラフィン系炭化水素

(規格値ではありません)

焼き付け離型剤

焼き付け型離型剤は、シリコーン樹脂を石油系炭化水素で希釈した製品です。溶剤を揮散させた後、高温で焼き付けることにより皮膜を形成し、長時間離型効果を発揮します。また、成形品に対して離型剤の移行が極めて少ないため、幅広い用途に使われています。なお、オイル型、溶液型、エマルジョン型も300℃以上の高温であれば焼き付けることができます。

KS-700

KS-700は特に持続性に優れています。標準焼き付け条件は、250℃～300℃で1時間です。

SEPA-COAT

SEPA-COATは、塗布することにより耐久性に優れた皮膜を形成します。また、成形品に対して離型剤の移行がほとんどなく、反復離型が可能です。特にゴム、熱硬化性樹脂に最適です。標準硬化条件は、150℃で30分です(室温では3時間以上)。

KS-7201

KS-7201は比較的低温で焼き付けることができます。標準焼き付け条件は、200℃で1時間です。

●一般特性

項目	製品名	KS-700	KS-7201	SEPA-COAT
外観		無色～淡黄色透明液体	淡褐色透明液体	微濁液体
比重 25℃		0.81	0.79	0.86
不揮発分105℃×3h(%)		15	15	1.5
溶剤		石油系炭化水素+トルエン	石油系炭化水素+トルエン	酢酸エチル+石油系炭化水素

(規格値ではありません)



スプレー型離型剤

※本品は工業用です。一般の方の購入はご遠慮ください。

スプレー型離型剤はそのまま使用できますので、取り扱いが簡単です。型の細部や塗布しにくい箇所にも容易に使用できます。KF-96SP、KF-412SPは、UL-94HB、V-0、V-1、V-2、各クラスのUL認定材料(ABS、PS、PP)の離型に使用できます。

耐熱性、離型性、潤滑性、光沢が良いなど、すぐれた特性を兼ね備えています。このため、各種ゴム、プラスチック、金属成型時の離型、つや出しおよび潤滑などに幅広く使われています。

シリコーン スプレー型 離型剤の特長

- ▶ほとんどの成形材料に使用できます。
- ▶型や成型品を腐食させたり、汚したりしません。
- ▶複雑な型にも使用できます。
- ▶成型品に光沢を与えます。
- ▶成型品の寸法精度が向上します。
- ▶不良品の発生が低減します。
- ▶安全性の高い離型剤です。

※逆さまにして使用しないでください。

KF-965SP

KF-965SPは高温用の離型剤で、250℃以上の高温でも熱酸化安定性に優れています。熔融金属成形時の離型や繊維引出し口の潤滑などに適しています。



KF-96SP

KF-96SPは一般用の離型剤で、耐熱性、潤滑性に優れています。また、光沢にも優れているため、つや出し剤としても使用できます。



KF-412SP

KF-412SPは離型後、成形品に印刷、塗装、メッキ作業が可能なペイントブル離型剤です。



RELEASE

RELEASEはKS-707のスプレータイプで特に強い接着性を持つエポキシ、フェノール、ウレタンなど熱硬化性樹脂の離型に最適です。



SEPA-COAT SP

SEPA-COAT SPは、塗布することにより耐久性に優れた皮膜を形成します。また、成形品に対して離型剤の移行がほとんどなく、反復離型が可能です。特にゴム、熱硬化性樹脂に最適です。標準硬化条件は、150℃で30分です(室温では3時間以上)。



●一般特性

項目	製品名	KF-96SP	KF-965SP	KF-412SP	RELEASE	SEPA-COAT SP
有効成分		シリコーンオイル KF-96-1,000mm ² /s	シリコーンオイル KF-965-100mm ² /s	シリコーンオイル KF-412	シリコーン離型剤 KS-707	SEPA-COAT
溶剤		—	—	—	トルエン	酢酸エチル+石油系炭化水素
使用ガス		LPG	LPG	LPG	LPG	LPG
内容量		420ml	420ml	420ml	300ml	420ml

(規格値ではありません)

使用方法

エマルジョン型

エマルジョン型離型剤は、シリコン分が2～5%になるよう水で希釈して使用します。希釈水には、なるべく上水（軟水）、イオン交換水をご使用ください。工業水、井水（硬水）の使用は希釈液の安定性を悪くする場合があります。また、希釈液が保存中に分離した場合ゆっくり攪拌してから使用してください。型への塗布方法には、スプレーによる吹き付け、布、ハケなどによる塗り付けや浸漬法などがあります。

オイル型 溶液型

オイル型・溶液型離型剤は、原液のまま、もしくは各種溶剤で希釈して使用します。オイルをそのまま使用する場合には、布で均一に塗布してください。水溶性型離型剤は、水で3～50倍に希釈して使用します。また、曲がりホースに使用する場合は、3倍から5倍に希釈します。また、希釈して使用する場合には、シリコン分が1～5%になるよう処理液を調整し、ハケ、スプレーなどで塗布するか浸漬してください。一般に希釈溶剤は、吹き付け時の金型温度が100℃以下の場合には、トルエン、キシレンなど比較的沸点のものがよく、また精密鑄造のように金型の温度が高い場合には、ミネラルターベンのような高沸点のものが適しています。スプレーで使用する場合は、噴霧孔を金型から25～30cm離して、軽い圧力で均一に塗布してください。ペースト型離型剤は、布、タンポン、ブラシなどで強くおしのばすように塗布します。なるべく薄く塗り（2～5ミクロン）使用量は約4g/m²程度で十分です。なお、鑄型が多少複雑な場合には各種溶剤で希釈し、ハケまたは布で均一に塗布してください。

焼き付け型

焼き付け型離型剤はシリコン分が約3～20%になるように、トルエン、キシレン、石油系炭化水素などの溶剤で希釈してハケ、スプレーなどで塗布するか浸漬してください。型の全面に均一に塗布した後、常温または低温加熱で溶剤を揮発させ、次に焼き付け処理します。この時、処理する金型が油脂、ゴミ、カス等で汚れていると良好なシリコン皮膜の形成が阻害され、離型効果、持続性が劣りますので、金型の洗浄は入念に行なってください。

いずれの製品も使用環境や条件を十分考慮し、テストを行った上で最適な方法を選択してください。

■ 希釈剤

オイル型離型剤、ペースト型離型剤、溶液型離型剤、焼き付け型離型剤の希釈剤は、つぎの溶剤を使用してください。

※KM-244Fは水、アルコールでも希釈できます。

芳香族系炭化水素

トルエン、キシレンなど

石油系炭化水素

石油ベンジン、ゴム揮発油、大豆揮発油
ミネラルスピリット、クリーニングソルベント
リグロイン、石油エーテルなど

エーテル類その他

エチルエーテル、ジアセトンアルコール
アセトン、酢酸エチルなど

※エマルジョン型は水で希釈してください。

■ 金型の処理方法

シリコン離型剤を処理する場合、新しい型や一度使用した型、特に高速度シェルモールドは、金型に付着している有機物や酸化物を取り除く必要があります。処理には高温加熱処理、溶剤、酸、アルカリ溶液処理、または、みがき粉、サンドブラストによる研磨などの方法があります。

一例として下記に、アルカリ水溶液による洗浄法を紹介します。

アルカリ水溶液による洗浄法（一例）

金型の洗浄に用いるアルカリ水溶液は、右記に示す配合が適しています。配合物中、カセイソーダとカセイカリは一方のみでも20部以上添加しておけば、多少洗浄力が劣るだけで同様に使用できます。また、アルコールを省略する場合も洗浄力は劣りますが、同様に使用できます。

金型にシリコンが多量に付着しているときは、ウエスなどでよく拭き取り、まず溶剤で洗浄します。つぎに、このアルカリ水溶液に約一時間程浸し、さらに、アルカリ分が完全になくなるように十分水洗いします。

※アルカリ水溶液の取り扱いには十分ご注意ください。

配合	
カセイソーダ	13部
カセイカリ	13部
変性アルコール	33部
メタノール	4部
水	37部

注意事項

アルミニウムなどの金型には、酸、アルカリ溶液は使用しないでください。

タイプ	荷 姿	1ℓ缶	1ℓポリビン	18ℓ缶					スプレー缶
	内容量 製品名	1kg	1kg	14kg	15kg	16kg	18kg	20kg	
エマルジョン型	KM-9782		●			●			
	KM-9783		●			●			
	KM-9739		●			●			
	KM-860A		●			●			
	KM-9784		●			●			
	KM-9792		●			●			
	KM-9793		●			●			
	POLON-MF-33		●			●			
	KM-752T		●			●			
	KM-722T	●				●			
	KM-740T		●			●			
	KM-742T		●			●			
	KM-862T		●			●			
	シルキャストU		●			●			
	オイル型	KF-96	●				●		
KF-965		●				●			
KF-54		●					●		
KM-244F		●					●		
KF-410		●					●		
KF-412		●				●			
KF-4701		●				●			
KS-61		●						●	
溶液型	KS-702	●		●					
	KS-707	●					●		
	KS-7202	●				●			
焼き付け型	KS-700	●		●					
	KS-7201	●		●					
	SEPA-COAT	●		●					
スプレー型	KF-96SP								420ml
	KF-965SP								420ml
	KF-412SP								420ml
	RELEASE								300ml
	SEPA-COAT SP								420ml

※内容量1kgの製品については1梱包10本です。
 ※スプレー缶については1梱包20本です。

取扱上の注意事項

品質・保管・取り扱いについて

1. エマルジョン型離型剤を希釈する場合、強酸、強アルカリ、多量のアルコール、塩類（無機）などの混入は、エマルジョンの安定性を悪くしますのでご注意ください。
2. エマルジョン型離型剤は、使用前に必ず攪拌またはよく振ってからご使用ください。
3. エマルジョン型離型剤は、低温で凍結することがありますので、特に寒冷地での保管については十分にご注意ください。
4. エマルジョン型離型剤は、外観が牛乳に似ているため、誤まって飲まないよう食品を入れた家庭用冷蔵庫には入れないでください。
5. 製品は必ず密栓して冷暗所（好ましくは1～25℃）に保管してください。
6. 処理液の濃度は、使用条件により異なりますので、標準濃度を基準として、最適な濃度を決定してください。
7. 溶液型離型剤を使用する時は、プラスチック、ゴムに直接触れないようにしてください。
8. ストレスクラックを生じやすいプラスチック、ゴムについては、事前にサンプルでテストを行い、使用に適するかどうかをお確かめください。
9. 子供の手の届かないところに保管してください。
10. ご使用前に安全データシート(SDS)をお読みください。SDSは、担当営業部署までご依頼ください。

安全・衛生について

シリコーン離型剤には、労働安全衛生法、消防法等の法規制を受けるものがあります。該当製品については、特につぎの点についてご注意ください。

1. 溶剤を含む製品は、換気下で取り扱い、溶剤蒸気を吸わないように十分ご注意ください。その際、必ずゴム手袋、安全めがねなどの保護具を着用してください。
2. 取り扱いの際は、皮膚・粘膜へ付着しないように注意してください。付着した場合は、ただちに石けんで洗った後、流水で十分に洗い流してください。誤って目に入れた場合には、直ちに流水で15分以上洗い流した後、医師の診断を受けてください。
3. 下記の製品は、消防法の危険物に該当しますので、法に準じた保管、取り扱いが必要です。火気厳禁の冷暗所に、換気下で密封保管してください。

■ 消防法による危険物分類

危険物分類		製品名
第四類	第一石油類	KS-700、KS-707、KS-7201 RELEASE、SEPA-COAT、SEPA-COAT SP
	第二石油類	KS-702、KS-7202、KM-722T
	第四石油類	KM-244F

危険物分類		製品名
指定可燃物	可燃性液体類	KF-96-20～100,000mm ² /sの粘度品 KF-54、KF-965、KF-410、KF-412 KF-4701、KF-96SP KF-965SP、KF-412SP
	合成樹脂類	KS-61

■ スプレー型離型剤

① 離型剤スプレーの噴射剤成分は、可燃性のLPGです。ご使用に当たっては、下記の点にご注意ください。

- 本品は工業用です。一般の方の購入はご遠慮ください。
- 本製品の蒸気を吸入した場合、人体（肺）への影響を与える可能性があります。ご使用の際には、換気に留意し、蒸気を吸い込まないように注意してください。
- 気分が悪くなった時は、新鮮な空気のもとに移動し、医師の診断を受けてください。
- 炎に向けて使用しないでください。
- ストープやコンロなど火気の付近で使用しないでください。
- 火気を使用している室内で大量に使用しないでください。
- 温度が40℃以上となる所に置かないでください。
- 火の中に入れてください。
- 使い切って捨ててください。この際、缶に穴をあけないでください。

② 消防法では、スプレー型離型剤を下記本数以上の貯蔵する場合、法に準じた取扱い及び消防署への届け出が必要となります。

【届け出が必要な本数】 KF-96SP、KF-412SP、KF-965SP ; 1300本以上
RELEASE ; 1900本以上
SEPA-COAT SP ; 160本以上

③ LPGの爆発限界は、約1.6～10%です。また、許容濃度は、1,000ppm (ACGIH)*でそれほど毒性の強いガスではありませんが、作業時は必ず換気をしてください。*ACGIH…American Conference of Governmental Industrial Hygienists, Inc.の略

④ LPGの蒸気は空気より重いので、地面に漂いやすいのでご注意ください。

シリコン離型剤についてのお問い合わせは

本社 シリコン事業本部 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング
営業第二部…………… ☎(03)6812-2407

大阪支店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-11-4 損保ジャパン肥後橋ビル …… ☎(06)6444-8219
名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-5-28 桜通豊田ビル …… ☎(052)581-6515
福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神1-12-20 日之出天神ビル …… ☎(092)781-0915

ご用命は

●当カタログのデータは、規格値ではありません。また記載内容は仕様変更などのため断りなく変更することがあります。

●ご使用に際しては、必ず貴社にて事前にテストを行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。なお、ここで紹介する用途や使用方法などは、いかなる特許に対しても抵触しないことを保証するものではありません。

●安全性についての詳細な情報は、安全データシート(SDS)をご参照ください。SDSは、当社ウェブサイトからダウンロードしてください。

なお、ウェブサイトに記載されていない場合は、担当営業部署までご依頼ください。

SDSダウンロードURL:
<https://www.silicone.jp/support/sds/>



●当社シリコン製品は、一般工業用途向けに開発されたものです。医療用その他特殊な用途へのご使用に際しては貴社にて事前にテストを行い、当該用途に使用することの

安全性をご確認のうえご使用ください。なお、医療用インプラント用には絶対使用しないでください。

●このカタログに記載されているシリコン製品の輸出入に関する法的責任は全てお客様にあります。各国の輸出入に関する規定を事前に調査されることをお勧めいたします。

●本資料を転載されるときは、当社シリコン事業本部の承認を必要とします。



当社のシリコン製品は品質マネジメントシステムおよび環境マネジメントシステムの国際規格に基づき登録された下記事業所および工場にて開発・製造されています。

群馬事業所 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0004 JCQA-E-0002)

直江津工場 ISO 9001 ISO 14001
(JCQA-0018 JCQA-E-0064)

武生工場 ISO 9001 ISO 14001
(JQA-0479 JQA-EM0298)

<https://www.silicone.jp/>